

令和5年10月1日(日)の尾張津島秋まつりで、国際理解コースの生徒たちが外国語でアナウンスをしました。コロナ禍で中断していた秋まつりが再開され、4年ぶりのアナウンスです。2年生が英語、1年生が中国語、タイからの留学生がタイ語で「車切」の説明をしました。学校では、「もう少し大きい声で」とか「観客に視線を向けて」などいろいろ改善点を練習しました。本番では、本物のアナウンサーの日本語の後に緊張感を持ち臨み、みんな納得のいくアナウンスができました。中国語でアナウンスをした1年生は終了後、来賓の中国領事館の方に褒められて、満足そうな笑顔でした。来年は今日のアナウンスの生徒たちが、後輩に指導ができることを期待しています。

大谷・伊藤あ



車切



駅前広場



英語・中国語・タイ語でのアナウンス (国際理解コース生徒)